

2021年3月29日

三井情報株式会社

アライズイノベーション株式会社

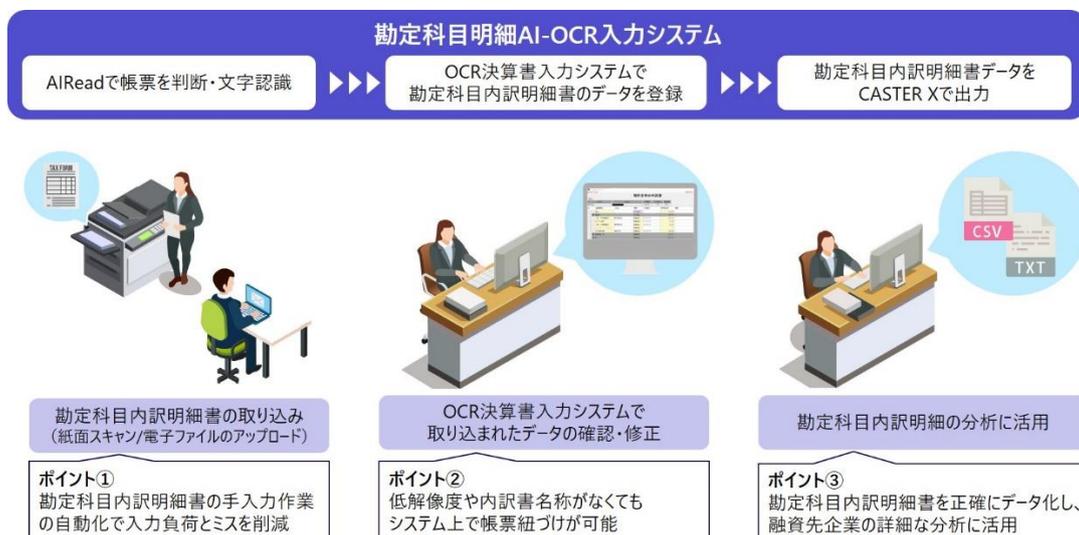
三井情報とアライズ、「勘定科目明細 AI-OCR 入力システム」を開発し、山梨中央銀行に導入 - 国税庁の勘定科目内訳明細書フォーマット 16 種類 22 明細を自動読み込み -

三井情報株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小日山 功、以下 三井情報)とアライズイノベーション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:清水 真、以下 アライズ)は、「勘定科目明細 AI-OCR 入力システム(以下 本システム)」を共同開発し、株式会社山梨中央銀行(本店:山梨県甲府市、代表取締役頭取:関 光良、以下 山梨中銀)に導入し、運用を開始しました。本システムは国税庁が提供する勘定科目内訳明細書フォーマット(新旧)16種類22明細をAI OCR※1でデータ化し、これまで手入力していたデータ登録作業を自動化するものです。本システムは2021年4月から三井情報より金融機関向けに提供されます。

金融機関では融資先企業の財務状況の的確な把握に、融資先から提供された決算書の貸借対照表や損益計算書の内容に加え、その内訳明細を示す勘定科目内訳明細の詳細な分析が求められます。分析には明細の正確なデータ登録が前提となり、金融機関では手作業で登録することから多くの時間が割かれています。そこで三井情報、アライズ、山梨中銀は2018年に勘定科目内訳明細のAI OCRを利用したデータ登録と登録データ分析に関する取り組みを実施しました。今回、その取り組みで得た知見をもとに本システムを開発し、従前より三井情報が提供している「OCR 決算書入力システム※2」上で勘定科目内訳明細書の入力も可能にしました。本システムではアライズが提供するAIを活用したOCR「AIRead」にて帳票を判断・文字認識し、データ化した勘定科目内訳明細の情報を「OCR 決算書入力システム」で修正や紐づけを行い、「CASTER X(キャスターテン)※3」から帳票や勘定科目内訳明細データを出力します。本システムの利用により勘定科目内訳明細書を正確にデータ化することで、金融機関における現預金の粉飾アラートの判断、手形の銘柄や月数から手形の不良化の情報を得るなどの詳細な分析を可能にします。

■本システムのポイント

- ① AI OCRによる膨大な勘定科目内訳明細書の手入力作業の自動化で入力負荷と入力ミスを削減
- ② 登録データの取引先名や金融機関名・支店名の名寄せ機能により勘定科目内訳明細書を正確にデータ化することで融資先企業の詳細な分析に活用
- ③ 国税庁フォーマットに準拠しない帳票や低解像度、内訳書の名称がない場合でもシステム上で紐づけ作業が可能のため手入力にかかる負荷が削減可能



三井情報とアライズは本システムの提供を通じて金融機関における勘定科目内訳明細書の手入力作業を効率化し、正確に登録された勘定科目内訳明細のデータを用いた融資審査の高度化で営業促進の強化を支援します。そして、地域金融機関のデジタル化の加速と日本全国の地域経済の発展に寄与していくことを目指します。

- ※1 AI OCRとは従来のOCR技術による記憶されたパターンとの照合ではなく、AI(機械学習)の技術を用いて読み取りを行うことで、非定型帳票など、これまでのOCR技術では読み取ることが困難な書類のデータ化を可能にしています。
- ※2 OCR決算書入力システムは法人企業の決算書を活字OCRで読み取り、勘定科目の自動紐づけにより財務データ入力の効率化を支援するシステムです。
- ※3「CASTER X」は将来財務シミュレーションや融資先向け財務診断帳票出力機能等を備えた財務分析ソリューションです。

以上

【製品ページ】

決算書等顧客情報 入力システム群: <https://www.mki.co.jp/solution/input.html>

【株式会社山梨中央銀行について】

山梨中央銀行は、山梨県および西東京地区を主たる営業基盤とする地方銀行。1877(明治10)年に第十国立銀行として創業以来、一貫して「地域密着と健全経営」を経営理念に掲げ、お客さまが抱えるさまざまな経営課題に対し、適時・適切なソリューションを提供することで、地域経済の発展に貢献している。

ホームページ: <https://www.yamanashibank.co.jp>

【アライズイノベーション株式会社について】

アライズイノベーション株式会社は、人工知能(AI)技術を活用した『企業向けAIサービス(Enterprise AI)』、システム開発において高い生産性を実現する『ローコード開発(LCD)』、ホワイトカラー業務の自動化を支援する『RPA(Robotic Process Automation)』そしてそれらのサービスの基盤となる『クラウド』を柱としたITソリューションで、お客様の新事業の立ち上げ(Arise)と既存事業の変革(Innovation)を実現いたします。

ホームページ: <https://www.ariseinnovation.co.jp>

AIRead: <https://airead.ai/>

金融機関向けAI OCRソリューション: <https://airead.ai/finance/>

【三井情報株式会社について】

三井情報株式会社(MKI)はキャッチコピー『ナレッジでつなぐ、未来をつくる』掲げ、ICTを基軸とした事業戦略パートナーとしてお客様のIT戦略を共に創り、デジタルトランスフォーメーションを支援しています。半世紀にわたり培った技術や知見の結実である“KNOWLEDGE”を活かし、お客様と共に価値を創造する「価値創造企業」として絶え間ない挑戦を続けていきます。

ホームページ: <https://www.mki.co.jp>

CASTER X: <https://www.mki.co.jp/solution/casterx.html>

※三井情報、MKI及びロゴは三井情報株式会社の商標または登録商標です。

※本リリースに記載されているその他の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

三井情報株式会社

経営企画統括本部 戦略企画部 広報・CSV推進室

TEL: 03-6376-1008 E-mail: press-dg@mki.co.jp

【本製品サービスに関するお問い合わせ先】

三井情報株式会社

金融営業本部 金融第一営業部

TEL: 03-6376-1114 E-mail: regionalbank-sales-dg@mki.co.jp